

七二会地区

# 住民自治協議会だより 第8号

平成23年11月1日 発行：七二会地区住民自治協議会 総務・安全・防災部会

## 平成23年度「元気なまちづくり市民会議」開催

「元気なまちづくり市民会議」が、7月22日(金) 地区内から参加者110名のもと開催されました。鷺澤市長より「中山間地域の活性化」の講演を頂き、その後の自由討議に3件が提案されました。

### 《自由討議概略》

#### 住民自治協議会の早期自立のための支援について

質問者：七二会住自協会長 石坂 和夫

住民自治協議会の早期自立のために事務局体制の確立が求められ、会長を補佐する番頭役の事務局長ポストが必要不可欠である。人材の乏しい中山間地においては、報酬を支給して早期に整える事が得策と思う。

その財源は、体制が整えば支所職員の削減が可能となるので、先行投資として決断頂きたい。一律が無理なら七二会をモデルとして支援をお願いしたい。

回答者：篠原地域振興部長

住民自治協議会の運営・企画調整などを担い全体を差配する事務局長を置くことは極めて有効である。責任ある役職であり有給スタッフが必要との提案はもともなことと考える。現状の人事費でやり繰りすると、地域活性化推進員に係る経費を事務局長の雇用に振り向けることが考えられる。

今後関係部局で検討を進めるが、一定の時間を要する。

#### 買い物弱者の支援について

質問者：坪根区長 小池 義久

高齢者や運転免許の無い多くの者は、農協の移動販売車に頼っている。老朽化し更新しなければならないが経営状況から更新は困難とのことである。買物難民対策として購入費用の一部を補助して継続できるように支援してもらいたい。

回答者：篠原地域振興部長

現在、民間企業の移動販売車購入費用に助成していない。しかし、今後高齢化が進展する中山間地域において大きな課題と認識している。

必要性も分かるので公平性を考慮し、府内関係課と共に買い物弱者に対する支援のあり方を引き続き検討していく。

#### 水資源と遊休地を活用した発電事業について

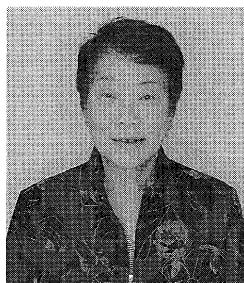
質問者：大安寺区長 植松 栄一

観光資源やこれといった産業もないが、豊富な水源と遊休農地があるので、これらを活用した発電事業を考えてみたい。過去に設置したことがあるが再び水力発電に興味を持った。遊休農地を活用した太陽光発電事業も面白いと思う。当地は発電所があり送電設備費は有利と思われ、七二会は立地条件が整っていると思うが。

回答者：鷺澤市長 水野環境部長

大岡の小水力発電は小中学校の半分を賄っているが、建設費の回収に約60年もかかるため、水力発電は活用方法や採算性を検討する必要がある。太陽光発電はソフトバンク孫社長の大規模構想があるが、農地法・農振法等の問題があり簡単に進まないと思われる。

課題があるが前向きに検討したい。まずは、地元で水力を含めて導入の可能性を研究して欲しい。



### 退任のごあいさつ

小林 紀美子

早いもので私が議員になってから三期12年が経ってしまいました。アッという間だったように思います。しかしこの間、人口減少時代に入り、確実に人が減ってきています。七二会でもおよそ一年間に50人ぐらい減り続け、約600人近くが少なくなり1,900人台になってしまいました。そして子供が少なくなり、高齢者が増えています。

そうした中、住民自治協議会が発足致しました。市から必ず行わなくてはならない事業（必須事務）と各地区毎に選んで行う事業（選択事務）とに分かれ試行錯誤しながら二年目に入りました。選択事務については過去に行っていた事業をそのまま行うようになっており、人口が減少しあかも高齢化が進む中、地域に合った事業の選択が必要だと考えます。いずれに致しましても自分たちの地域は自分たちが行動して、守っていくしかありません。幸い七二会は16.4平方キロメートルとコンパクトにまとまっています。

長寿の里が過去の話にならないように、健康で長生きができますよう祈念して長いことお世話になりました皆様に感謝し退任のご挨拶と致します。

# 七二会地区住民自治協議会 平成23年度事業

## 総務・安全・防災部会

### 七二会地区自主防災訓練



七二会地区自主防災組織連絡協議会が昨年組織されて初めての防災訓練が、6月25日(土) 雨天のため七二会社会体育館で行われました。今年から支所に配備されたAEDの使い方については全員が体験しました。

突然襲い来る災害に備え、日ごろの訓練により、地域防災力を高める必要があり今後継続して実施します。

### 住宅火災警報器100個届く

(社)全国消防機器協会から住宅用火災警報器（煙式・音声方式）が100個届きました。滝澤七二会分署長の勧めで「住宅用火災警報器配布等モデル事業」に申請していたものが、幸運にも採択されました。一人暮らし高齢者世帯を優先に配布し、民生委員や消防団のご協力を頂き取り付けを行います。

### 災害用備蓄の状況

#### ◎災害用配置 資材・機材（七二会支所）

資材・機材	配 置 数
担架	1基
間仕切壁	4式×2箱
簡易便器	5基
排便収納袋	5箱
トイレットペーパー	24R×1箱
毛布(日赤含)	160枚
三角巾	50枚
簡易スリッパ	1箱
投光器	投光器2基
コードリール	1機
発電機	1台
燃料携行缶	金属製5l 1缶
やかん	1個
飲料水	500ml 24本×33箱
クラッカー	26枚×140食
サバイバルフーズ	60食×5箱

#### ◎中山間地孤立対策用 非常用食料

配 備 品	飲料水(500ml 48本) 乾燥餅(50パック) お粥(50パック)
配 置 先	支 所 小坂公民館 岩草公民館 滝屋公民館 遠見公民館 上戸倉公民館 論地公民館 中尾公会堂 戸倉公民館

## 地域振興・環境部会

### 「七二会農家民泊の会」設立

7月23日(土) 今年度農家民泊受け入れ世帯が集まり、「七二会農家民泊の会」の設立総会が開催され会長に吉原正さんが就任されました。

信里・信更地区と協力し来年度は関西方面から17校約3,000名、七二会地区では780名の生徒さんを受入れる予定で、受け入れ世帯を現在の23世帯から50世帯を目指す事が急務となっています。

只今、地区内の協力世帯を大募集中です！！ご協力頂ける方は「七二会農家民泊の会」事務局（住自協）までご連絡下さい。 皆様のご協力をお願いします。

### 七二会地区特別植林組合・・・《緑を守る活動》・・・

#### ◎中学生の植林に協力

七二会中学校1年生～3年生34名が6月17日(金) 学有林(陣場平山)で植林作業を行いました。特植役員が雑木伐採や草刈りをして植林地の整備を行い、中学生が100本の杉を植えました。長野森林組合の職員から植え方の指導や「緑の大切さ」についての講義を受けました。



#### ◎特植役員による視察研修会

7月26日(火) 長野森林組合鬼無里事業所と長野市林業経営構造対策事業による鬼無里オガ粉工場の視察研修をしました。オガ粉製造機による林地残材等未利用材の活用の状況を視察。又、きのこと山菜の加工工場を見学し事務所内で森林組合職員による間伐事業(森林造成事業)と間伐材の利用拡大についての説明を受けました。

## 健康・福祉部会

### 社会を明るくする運動七二会地区集会開催

7月28日(木)「社会を明るくする運動七二会地区集会」が七二会公民館で開催されました。日赤奉仕団七二会分団山田委員長より大震災への募金活動に対する謝辞があり、「赤十字は被災者の近くに」と題されたDVDの上演と、日赤長野県支部池田組織振興課長による大震災における日赤の支援活動に関する講演が行われました。

### 家事援助事業稼働

地域助け合い事業の一環である家事援助事業がスタートし、「愛ちゃん号」による移送事業と共に、地域の皆さんの協力で高齢者等の日常生活を支援しています。

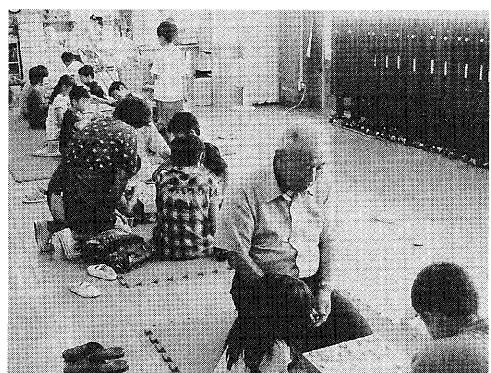
ゴミ出し、買物代行、掃除、食事作り、日常生活に支障のある部分の草刈りなどを行っています。利用者・協力者共に登録が必要です。地区の民生委員さん福祉推進員さんにお尋ね下さい。

### 大盛況のボランティア講座

9月5日(月) 合同庁舎大會議室でボランティア講座を開催。健康・福祉部会、家事援助事業ボランティア、民生児童委員の皆さんを対象に「初めての介護保険」と題して、知っているようで知らない介護保険について、地域包括支援センター安茂里の高橋主任ケアマネージャーさんに、講演頂きました。

### 子どもたちに人気！将棋教室開催

9月10日(土) 七二会子どもプラザで、地域の囲碁愛好会の皆さんの協力で将棋教室が開催されました。駒の並べ方から始めましたが、用意した将棋盤が足りなくなる盛況で、家に帰ってからもお父さんとの対局を楽しんでいるとの声も寄せられました。



## 教育・文化部会

### 人権同和教育指導者研修会開催

8月30日(火) 七二会公民館で、人権同和教育指導者研修会が開催されました。

各区における人権同和教育研修会の状況についての報告と、今後の実施計画等が協議された後、長野市人権同和政策課、篠井指導主事により「各地区での具体的な指導方法について」の講演とビデオ上映がありました。

### ご協力有難うございました！ PTA資源回収

8月27日(土) PTAによる資源回収が行われ、地域の皆様の温かいご協力でトランクが何往復もする程集まりました。

ご協力誠にありがとうございました。



大活躍の子どもたち

### うれしい見学者！郷土歴史資料館



4年生の子ども達が、道具の歴史を学ぶ授業で郷土歴史資料館を見学。めずらしい道具の数々に興味は尽きず、後日再見学となりました。

# — 有害鳥獣対策 —

今年の5月に中尾で熊が捕殺されました。その後も目撃情報が複数あり、8月以降は猪による被害報告が多く寄せられています。有害鳥獣被害は年々増加傾向にあり解決に向けた体制づくりを進めています。

## 1. 有害鳥獣対策委員会の構成員拡充

今年度から有害鳥獣対策委員会に、各区から選出された委員が加わり、各区の窓口をはじめ一切の業務を担って頂く事になりました。

## 2. 狩猟免許取得者の負担経費を補助

被害を防ぐには個体数の削減が必要で、狩猟に従事できる有資格者の確保が課題です。現在「くくり罠」従事資格者は4名のみで、増員を求められていますが受験者が少なく困っています。

現在有資格者の皆さんには、狩猟免許取得経費（受験料他）18,740円及び維持管理費（更新料含む）31,700円を自己負担頂いた上、ボランティア（無償）で活動頂いております。

本腰を入れて取り組むため、狩猟免許取得及び維持に掛る費用は住民（住自協）が負担し、資格を持った方には労力の提供をお願いすることと致しました。

今年度の狩猟免許試験の日程は次の通りですので、ご協力ををお願い致します。

講習日：平成24年2月12日(日)

試験日：平成24年2月18日(土)

申込み：平成24年1月16日(月)～1月27日(金)

\* 詳細問合せは

さいがわ営農センター黒澤さんまで ☎229-2088

## 3. 目撃・被害状況報告

目撃者、被害者は地区の有害鳥獣対策委員経由で支所に連絡下さい。緊急の場合は直接支所に連絡すると共に地区の有害鳥獣対策委員にも報告下さい。

## 4. 電気柵の設置

電気柵の設置には40%の補助があります。さいがわ営農センター黒澤さんまでご相談下さい。

## 5. 檻と罠

捕獲用機材	保有数	設置場所
檻（猪用）	3	飯森・赤坂・滝屋
檻（ハクビシン用）	4	赤坂（2）・新屋・小坂
罠	0	5基購入予定

\* 設置希望者は地区の有害鳥獣対策委員にご相談下さい。

## 6. お願い

捕獲も大事ですが、やぶなどの棲みかをなくすこと、生ゴミや廃棄果実、農作物など、鳥獣に美味しいエサを与えないようにしましょう。

まずは出来ることから始めましょう！！

## 平成23年度 七二会地区有害鳥獣対策委員会名簿

役職	氏名	所属
会長	青木 明夫	J Aながの理事
副会長	渡辺 昌孝	農業委員
	滝澤 実	区長会（岩草区）
	石坂 正	農家組合長会会長
委員	太田 正彦	地域活性化委員会会长
	植松 栄一	区長会（大安寺区）
	後藤 光章	学識経験者
	宮澤 俊弘	獵友会（捕獲隊会長）
	下条 親男	獵友会
	宮澤 保弘	獵友会
	原田 方	獵友会
	松本 周一	獵友会
	松本 善富	獵友会
	戸谷 光博	瀬脇区
	小池 和彦	坪根区
	石坂 瞳幸	倉並区
	早川 輝義	五十平区
	成田 良明	古間区
	下条 至	平出区
	山田 正明	上橋詰区
	吉原 正	岩草区
	溝口 潔	大安寺区
	西林 武方	笹平区
	宮寄 一成	J Aながの西部支所長
	大久保利廣	さいがわ営農センター長
事務局	友田 一則	七二会支所
	小林 幹雄	〃 活性化推進委員
	黒澤 智成	さいがわ営農センター 技術員
	小林 美里	

## 編集後記

今年から年3回の発行になりました。

皆様のご意見を反映した紙面にしたいと存じます。皆様からの寄稿を心よりお待ちしています。

編集委員：小池義久・植松栄一  
宮下弥子・宮沢香織  
中山徳子